

刊夕 日三廿月七

常磐宮日新聞

定額 一月五拾圓 三月十五拾圓 半年三十拾圓 一年六十拾圓
 廣告料 五號十二字 第一行五拾圓 第二行四拾圓 第三行三拾圓 第四行二拾圓 第五行一拾圓
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常磐宮日新聞社 電話 六三〇
 印刷所 常磐宮日新聞印刷株式会社

わらべ歌斷想

岸田定雄

(三)

氷は凝陰で天下蕭殺の氣を表してゐるから「氷がはつて滑つて轉んで」は虐政で人民塗炭の苦しみを示し高時が闘犬を好みその犬を養ふために入費したことが「その油どうした、太郎どんの犬と次郎どんの犬とみななめてしまつた」に當り、「大鼓にはつてどん／＼」は、兵亂の萌してゐること、軍鼓の意であるといふのである。牽強附會もこゝまで來ると到れり盡せりである。尤も落首などいふものは、社會を諷刺し、よく社會の動態を捕へたものであるが、それとこれとは大分違ふものとすなほに子供のものを歌ふ心理に觸れられないものか。

ノート

汗の黄色いシミは少量のアンモニアをとかした温湯に約半時間つけて置いてから水洗をすればよい

これと、十三七ツの方とは成立してゐる意義が異つてゐるやう。童歌にはその源をつきつめ制作意圖を付度しうるものもあらうが、單

に口調よくすら／＼と唱へる目的で意味なんぞに無頓着に作られたものも少くないと思ふ。

蒲公英の花が、あのよく風に飛ぶやうに熟した時、私達はよく「油一升かうて來い」と唱へ乍ら、吹いた私は種子油を燈に使ふ時は知らないが、石油のことは経験してゐるで油買ひのことはよく知らないが昔の子供には、燈用や食用の種子油買ひ、酢買ひ、酒買ひ以上は何か子供心にふれるものがあつたであらう。その

明日の献立

- 【朝】 味噌汁—豆腐
- 【晝】 豚肉 生姜やき
- 【晚】 白和へ—人参 こんにやく コロッケ—馬鈴薯 牛肉

油に對する父や兄の感觸が「油一升かうて來い」と私達に叫ばしめたものであらう。氷は油からの類似聯合によつて想起され、犬は子供と親しいし太鼓と踊／＼といふ動的な擬聲語は皆活動的な童心にふさふさ。あの子を生んで、この子を生んでおまんにだかしよ」は、高野の弘法大師、この子抱いて粉ひいて」などいふこ盡しにもあるが、子守りや

母親などが、子供に歌つてゐるやうな氣持が漂ふ。或は、これも牽強かも知れないが、かうした考への方が却つて童歌の本質にふれるものではないだらうか。

「今日は二十九日、尻まくり流行つた」といふのは御存知の方もあらうが、かう歌ひ乍ら、無作法な試しなから、手近くに遊んでゐる子供のお尻をまくるのである。まくられまいために着物の裾を前帯に挟んで、誰彼なくまくり歩くのである。ハチメロ(お轉變)の中には勿論仲間入りをする者も居たが、私は心掛けがよくなかつたのか、或は同性に對するよりも防禦力が少くないと考へた爲めか、これ等の連中を襲ふことも屢々であつた様に覺えてゐる。勿論どの日にやつたとしても二十九日とつたふのである。かう言はなければまくれなかつたのである。

「大阪から尻まくり流行つた」などといふこともあるやうであるし「今日は二十八日、お尻の用心」とも言つたやうである。この二十八日については大備物徂徠はこの日は昔ある國君の御忌日に當つてゐたのである

外科 X 光線科

外性病科 科科

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

意隨院入

味自慢

大衆向……氣分本位の店

酒の喜多家

平町丸新デパート

◎是非一度御來店を!

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町一六(電話一七〇番)

是非!

御融通には御利用下さい
 萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平四・電六〇六番

夏服

シルクボーラー三ツ組 拾六圓五十錢
 セフア一折襟上下 八圓五十錢
 黒セリ立エリ上下 八圓五十錢
 白チヨツキ上等品 七圓三十錢
 トレーニングパンツ種々入荷 一圓三十錢

平町四丁目

正札堂洋服店

電話三六番

不凍寅

毎度御引立を載いでゐる
 藤寅では例年通り
 冷たい美味しい飲物

アイスクリム アジキアイス
 ミルクセーキ ソーダ水
 ミツ豆 其他氷水各種

相初めました是非……夏の夕の御散步歸へりに御立寄り下さい

平一丁目

電話一四一番

玉屋洋品店

平町田町通電話六五六番

●店員募集

年齢十五、六才、希望者は至急來店あれ



月曜是非

戦士諸君に望む

縣下中等野球大會はけよの第一日不幸天候に厄された、十七チーム二百二十名の戦士を迎へた石城の天地は今や大會気分が漲り溢れて下馬評と、興奮の坪場に捲き込まれてゐる夫れにしても警備目指して遠征し來れる各チームの健兒達よ諸君の敵手は運を天に委した、抽籤に依つて確定した相手が強豪であらうと何んのその弱力であらうと侮るな！勝利は常に全力を盡して戦ふ者に恵む敵の如何は問題でない、ただ凱袖一觸の決意「必ず勝利」の意氣こそ實に榮冠への導きであらねばならぬ。酷寒の候、烈日の下母校の名譽郷土の輿望を擔つて汗みどろになつて鍛へ上げた腕の牙へ——練磨一年の妙技を賭けて戦ふべき秋は今だ！

暗雲を突き破る 觀衆熱狂の聲援

堂々たるけふの入場式

戦ひの幕は切り落さる

縣下十七校チームの争覇——けふぞ第十三回縣下中等野球大會の第一日——夜の雨に祟られたグラウンド・コンデションの最悪を冒して正午入場式決行！湿り氣を含んで雲低くたれる曇天にも拘らず、警中球場は續々詰めかける萬餘の觀衆に早くも埋る定刻正午を遅る十分勇壯なる行進曲のリズムに前年優勝校福中を先頭として榮冠を目指す十のナイン二百二十名の選手入場ダイヤモンドを一周すれば一齊に起る急さんの拍手だ！先頭チームより五番目、真白の上衣真黒の帽子に一際目立つBの頭字、警中だ！ワアツといふ喊聲殿りが平商チームだ、「ガンバ！平商！」の聲起る福

戦を前に

苦衷を語る

第三回戦に於て

當然顔を合せる地元二校

昨日の抽籤の結果地元フアンの失望は第三回戦に於いて當然顔を合せるであらう、平商對警中の同志討ちだこの同志討ちによつて大會に對する地元の期待は半ば阻れた戦を前にして兩校の抱負をきく

強豪一蹴の

計畫破る

多田コーチ談

堂前に在る警中の合宿を訪ねる、二階は疊の部屋に十五人の部員が多田コーチを圍んで雑談に耽つてゐる勝算確實、らしく超然とした態度だ「最近の石川投手の状態は？」先づ向ふ「今が最高頂のコンデションです、スピードは加はり、絶好なるコントロールにカーブのブレイクも鋭く、ナインは全く張り切つてゐます、上坂あたりの打撃も延びて來ました期待に背かぬ活躍をすることは確實です、先づ第一回戦は若松商業ですが好調を傳へられてゐますが大した敵とも思へません、平商業は會工、田中を破るでせう、悩みは此点です、平商とよもに地元二校が

た、奮戦

不運な籤も

捨身で挽回

不運な籤を引いてけふ會津工業との第一戦の征途にく平商ナインの心境？を聞く「會津工業は全然程度が判らぬだけ苦戦は免がれませんが、が然し

敗れる様 なることはな

いと思つてゐます、田中とは問題なく勝ちます、心配なのは第三回の對警中戦です、過去に於いて苦い経験を背めてゐるだけ選手らは捨身の氣持で戦ふだけに我軍に六分の強みがあります

氣遣はれ た森下も全く元氣で赤坂投手もこの雨で二戦連投の浮目を免れた

いけに翌日の奮闘は期待出來ず、選手士の士氣は軒昂です、まあ出來るだけ奮戦します括目してゐて下さい」と自信に満ちてゐる

平商—會工

平商對會工戦は一時十分から警中球場で藤田、天知、桑原、吉木四君審判會工先攻で開始

平 3 4 6

會 0 0 3

△第一回會工神山四球、柵木の犠牲バンドに二進高波の投捕に三進、渡邊球長三振に無爲(平商)佐々木三振、高橋四

二壘打に赤坂、沼田生還 日野遊飛

平商大勝

平商は左記戦跡に依り大勝利を以て午後三時半試合終了した

平商 3 4 6 1 2 2 A 5-18
會工 0 0 3 2 0 0 0 5-18
木橋澤 木坂田下野失策2
佐高會 鈴木沼森日 盗塁2
打數 38 16 7 0

會工
山木浪利 榎田徹 藤原 失策6
神棚高 渡長石 渡佐管 盗塁0
打數 32 8 5 4 1

安中—石中

好間球場に於ける安中對石中の試合は石中先攻で開始左記スコアにより安中十一對一のワールドゲームで石中を敗つた

石 0 0 0 0 0 0 1
安 0 0 2 0 4 4 1 11-1

達中—福商

福商達中の湯本球場に於ける四回戦迄の戦績左の如し

木村科醫院

平町六丁目橋際 電話三〇九番

成績良好な

平町の模範動員

猪狩中將執鞭を揮ふ 在郷軍人の決議

平町模範充員召集は昨廿二日午前七時より第一小學校庭に行はれた召集令状を發したのには八百四十七名であつたが其内應召者は五百八十八名にて不參者は他地移住二百三名、所在不明三名病氣其他五十名、在監者四名と云ふ成績で第一回の試みとしては良好であつた當日は元田福島聯隊區司令代理のもとに整列、服装検査閱兵、分列等行はれ町長の挨拶、在郷軍人會本部猪狩亮介中將の訓示講評があり正午休憩午後一時からは同校講堂で國歌合唱、勅諭捧讀、猪狩中將の時局に際してと題する講演あり最後に左記を決議し午後三時陛下

人斬り鶴吉は

前科九犯と判る

既報去る廿日夜野菜泥を發見され内郷村地内常磐線暗渠附近で短刀を揮つて追跡の兩名に重傷を負した群馬縣生れ強盜前科七犯内田鶴吉(七)は其後平署の留置場内で係官を伏し拜む神妙振りを見せて居るが川島司法主任が警視廳に同人の前科を照會した處が七犯處が彼は廿二才の明治十九年六

度量衡の

參會者歡待

小名濱の總會

組設置の件其他に就き打合せを行ふと
日本度量衡協會福島支部並に本縣計量器營業組合本年度總會は廿五日午後一時より小名濱小學校に開催、赤土内務部長、商工課長、度量衡九山技師其他縣下の參會者百五十名ある筈にて此際本郡部會が案内役となり縣下參會者の爲め小名濱築港、水産試験場、磐城水産工業會社等の視察に便宜を與へ午後五時より吉田屋旅館に於いて懇親會を開く由

鯉漁數は多いが

價格三割方低落

石城七濱に於ける本年の鯉漁は大體現在迄に水揚百五十萬尾で今後四五萬尾の水揚を豫想され合計二百萬前後の漁獲と見られて居るが相場は昨年より平均三割安の總額五十五、六萬圓であり數量は昨年より遙かに多いが取引價格は十萬圓近くの減額を見せて居ると

好問側と

平委員折衝

未解決の水道案件
既報平町では来る廿六日午後一時より水道委員會を開き鐵管類購入及び高月臺下揚水唧筒用原動機に於いて



明日の天気
今晩も明日も南東の風曇後晴

今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話「日本の健康児」宮城縣松島尋常高等小學校訓導大齊きよし
- 後六、二五 講演「國土防空と國民防空」陸軍中將植田謙吉
- 後七、三〇 講演「名劍客極意」中山博道防空の夕
- 因に本郡部會は當日午前八時より同小學校に總會を開き左記協議ある筈
- 會則一部變更の件、會費徵收の件、會計報告、代議員改選の件

- 前六、〇〇 スポーツ講座「陸上競技發達史」大毎連動部員西尾守一
- 前七、二〇 聖典講義 加藤咄堂
- 前九、一〇 料理献立ラ イスカレー 佐藤百合子
- 前一〇、三〇 毎の講座「學齡期の子供の心理」四關西學院教授 今田恵
- 後〇、〇五 箏曲前田白秋
- 後二、〇〇 家庭講座「犬輪朝顔を上手に咲かせる秘訣」伊藤恒次
- 後二、五〇 野球試合實況 第一回全國高等專門學校

- 優勝戦甲子園より中繼後六、〇〇 子供の時間 歌のお稽古七月號特選童謡ダン道子
- 後六、二五 講演「防空訓練の必要」陸軍中將古莊幹郎
- 後七、三〇 講演「暑中休暇の利用」文學博士春山作樹
- 後八、〇〇 ラヂオ風景エッセイサークル
- 後八、三〇 説教師葛の葉若松若太夫
- 後九、〇〇 合唱と管絃樂 新交響樂團練習所より中繼

母校に講堂建設

警女櫻丘會滿場一致

基金募集音樂會

既報警女櫻ヶ丘會の總會は昨日午前十時より同校作法室に於て開催、開會の辭に次いで決算豫告豫算を編成し、協議に入り「母校に講堂建設の件」を萬場一致可決之れが促進運動第一歩として今秋基金募集音樂會を開く事を決定し會長正木貞二郎氏の講演あり終つて既報餘興の數々あり午後三時閉會した出席者六十餘名

警女選手

明日出發

過般來猛練習中であつた警女競技部では来る二十五日會津高女に開催される縣下大會に出場の爲め明朝平發五時四十二分正木校長を始め永島、土岐、大内、鈴木各教諭附添ひの下に出發するが各種目選手は左の如くである

大金拐帶

青年家出

既報平第二小學校では来る八月一、二の二日間豊間村海濱海岸に於て四年以上希望兒童の日歸へり海濱學校を催すが兩日共午前五時半

中村齒科醫院

平町銀治町七千八百五十八本を入札する事になつたが希望者は同署に照會され度いと

營林署の拂下

平署では本月廿五日午前十一時より同署内で管内永戸三坂、上小川、川前等に於ける國有林廿六ヶ所の立木

浮名新音頭

田邊南龍(作)
山本英春(書)

九〇

此一勝負が見物
『それかと言つてまげりやお旗本の方に殺されてしまふ、怪病でもつかひまじやう』

『左様さ、この様子では出られずまい』

と噂をして居る、さてお話は二つに岐れて黒鷲は初日に勝つて二日目も勝ち、十郎左衛門の牛込薬店の屋敷へ立歸つて相變らずお酒が始まる

『時に黒鷲は昨日も今日も勝つて威勢が能くつて誠に目出度い、就ては明日は連中に向島へ花見に行かう、花は半開酒は微酔向島へ花見に行かう』

『いづれ歸りは吉原へ行つてお遊びなさる思召でございますが、これはお断り申上げます、明日は櫻川五郎藏と取り組でございますによつて、是非場所へ出なければなりません』

『花見に行くと云つたら花見に行け』
『木挽町の喧嘩を始め諸方に於て、旗本は長兵衛身内の者のために恥辱を受け、誠に残念でございますから明日は其意趣返しに櫻川を土俵の砂へ埋めて呉れます……』

『櫻と云へば花が散り安いものが、爛漫と開いて居る櫻は、明日散らぬとも云へぬ、物は極めが付いては夫までだ、櫻の開いたのも同じ事、場所へ出るより明日』

『私はまだ怪俄負と云ふ事をした事がございませぬ、強い者に負て弱い者に岐と勝ちます』
『然うは言ふが強い者が勝ち、弱い者がきつとまけるとは定まつたものでなからう、勝負は時の運といふものだ、強情を張らずに明日は場へ出ない方が宜しからう、眞事場へ出るなれば、其方萬一まけた節は何うする』
『イエエ萬が一にもまける事』



は花見に往け』
『イエ是非共明日は御見物を願ひたうございます』
『左様申すなら言つて聞かせる萬一其方櫻川に負たら何うた』
『萬一もまけません』
『怪俄負と云ふものがあつたら何うする』

はございませぬ、モンまけましたら貴方様方にこの首を差上げます、床の間の置物と云ふ譯にも参りますまいが、庭の肥料にでもして下さるやう』
『さう其方が申すなら安心をいたす、然らば明日場所入りをしていただきます』

と斯う極つたから水野十郎左衛門、松平新十郎、長坂血槍九郎等、皆一同が翌日黒鷲を場へ送り込んで……
『黒鷲……黒鷲……』
と云ふ騒ぎ、イヨ……黒鷲が乗り込んで来る。オイ……黒鷲が場所入りをしたせ、天氣はこの通り好し、入掛けになる氣遣ひはねえねえ何卒櫻川に勝たしたいもんだなあ』
また黒鷲最負のものは
『黒鷲……黒鷲……』

誰だい、東棧敷へ来やがつて黒鷲を賞める奴は、此處へ来やがれ黒鷲を賞める奴は片ツ端から撲り付けるぞ、黒鷲最負の者は居ねえぞ』
此處は西の方にてお茶を呑んで居るのを見ても見物は
『ヤイ黒鷲末期の水だによつて澤山飲んで置け……櫻川……櫻川……』
と云つて居ると、段々番敷も取り重なつて来る、中入りも済み明日の顔觸れも済んだ。

氷は魚清!

水の御用命は
電話四六七番へ
平町二丁目警察署通り
魚清水卸部
支店 江名町築港内
江名販賣所
電話六九番

晴れても雨でもさせる
晴雨パラソル
新型子供ボージュ各種
ツルヤ
このパラソルは完全に防水加工して御座いますので雨が降つて参りました時は雨傘と兼用となります。御年配向。流行色。各色取揃えしました
特色
平四 電話一四〇番

夏!!!
道歩く紳士の足もと
は白靴にかきやく!
A 先づ何よりも白靴
足も軽けりや心も躍るよ
B 成程変装をかぶつて黒靴では
ちよつと……へんだね
断然安い菊地の白靴一九三四年型に
すると云つてやつたがね……
四丁目驛通り
既製菊地靴カバン店
電話六五九番
¥ 1.80ヨリ
5.00マデ

開業
内科一般川井安子
川井内科診療所
平町南町六五(舊居)
電話二四三番

吸入用酸素純度99%
度量衡
モノサシ
マ
ス
ハカリ
器量計
体温計
寒暖計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關内藥局
電話四〇番
寫真材料一式販賣致シマス